



雑談の中にヒントが潜んでいる

新規顧客開拓を加速

会社見学会 整備業界から注目

CRS埼玉

自動車解体事業と中古部品販

る。

売を手掛けるCRS埼玉（加藤一臣社長、川越市）は、会社見学会「カラフルスタジオ」を10月にスタートさせた。県内外の整備業界から注目を集め、見学会に訪れた会社数は11月末で約100社に達した。同社は見学会で顧客のニーズを吸い上げながら改善と工夫を重ね、中古部品の販路拡大と認知向上を目指す。

同社の強みは、NGP日本自動車リサイクル事業協同組合（佐藤幸雄理事長、東京都港区）に加盟する全国136社の中で、低クレーム率1位に3度（2016年度、17年度、19年度）選ばれるなど、品質の高さは全国でもトップクラスだ。

中古部品のクレーム率とは、出荷点数に対するクレーム件数で、一般に3%以下が優良と言

見学会に訪れるのは、分解整備事業者や車体整備業界だけではない。都内に本社を構える大手リース会社も含まれるなど、見学会希望者は口コミで広がっている。

（さいたま）

われている。同社が19年度（19年9月～20年8月）に出荷した8501点の中でクレームはわずか16件、率にして0.19%だった。